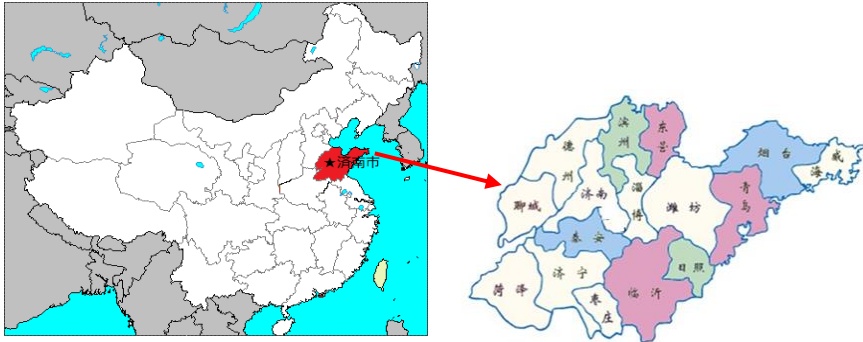


山東省概況



【基礎情報】(2024年)

- 人 口: 1億162.79万人 (広東省に次ぎ全国2位)
- 面 積: 15.8万平方km² (日本の約40%)
- GDP : 9兆8,566億元 (全国3位、インドネシアと同規模)



【書記兼人代主任】
林 武

1962年2月生まれ、福建出身
書記: 2022年12月～現職
人代主任: 2023年1月～
(前任: 李幹傑・党中央組織部長)



【省長】
周乃翔

1961年10月生まれ、江蘇出身
2021年10月～現職
(前任: 李幹傑・党中央組織部長)



【政協主席】
葛慧君

1963年3月生まれ、浙江出身
2022年1月～現職
(前任: 付志方・全国政協經濟委員会副主任)

【歴史的エピソード】

- ◆ 春秋時代、北部に「齊」、南部に「魯」の国が並立。
- ◆ 境界に築かれた全長600キロの「齊の長城」は「万里の長城」より古い。
- ◆ 孔子は「魯」の出身。そのため「魯」は今も山東省の呼称として使用。
- ◆ 山東省は他にも、諸葛孔明(三国志の英雄)、孫武(「孫子の兵法」の作者)、王羲之(書聖)など著名人物を多数輩出。
- ◆ 煙台市や青島市には徐福伝説に関する場所あり。

【現在の特徴】

- ◆ 経済・農業・工業・人口・資源・文化の「大省」と呼ばれる。
 - ・第一次産業GDPは全国1位。農水産物の加工品は日本にも多く輸出。
 - ・工業GDPは全国3位。41工業カテゴリーの全てを有する唯一の省。
 - ・海岸線は全国の6分の1。海洋産業GDPは全国2位。
- ◆ 黄河流域の生態保護、グリーン・低炭素による発展、対外開放がキーワード。
- ◆ 2024年5月、習近平国家主席が山東省を視察。「北方經濟の重要な極」を目指し、「国内と国際の双循環の重要なハブ」となるよう指導。
- ◆ 領事団は、青島市に日本、韓国、タイ、済南市にカンボジアの4か国。
- ◆ ビール生産量、消費量ともに全国一位。

【日本との関係】

- ◆ 儒教の発祥地、徐福伝説、青島ビールでなじみ深い。
- ◆ 在留邦人数: 983人(2024年10月現在)、減少傾向
 - ・日本企業数: 1566社(同上)
 - ・青島日本人学校 小学部・中学部あり
- ◆ 友好都市: 山口県(1982年)及び和歌山県(1984年)
 - ・その他、28の都市間で友好協力関係あり。
- ◆ 東京に山東省政府駐日本經濟貿易事務所を開設(2004年)
- ◆ ODA: 円借款協力事業13件、
草の根・人間の安全保障無償資金協力18件の供与実績あり。

【日本とゆかりのある地・施設】



◆ 青島：瑯琊台

日本各地に様々な伝説を残している徐福はここから日本に向けて出港したと考えられている。



◆ 青島：旧市街地

第一次世界大戦後と日中戦争当時に日本人街があった場所には、今でも昔のままの建物が多く残っている。



◆ 威海：赤山法華院

唐の時代、遣唐使で渡来した「円仁」（慈覚大師）が一時期滞在していた。

【観光地】

◆ 孔廟、孔府、孔林（曲阜市） ◆ 泰山（泰安市）



孔廟、孔林、孔府のことを合わせて「三孔」と呼び、孔子ゆかりの史跡となっている。1994年世界遺産登録。



1987年に世界遺産登録。「道教」の聖地の一つ。秦の始皇帝が「封禅の儀」（即位を天と地に報告）を行って以来、多くの歴代皇帝たちによって封禅の儀が執り行われていた。

【グルメ】

山東省の料理は「魯菜」と呼ばれ、昔から食材が豊富に揃う地であったため、彩りが豊かなのも特徴。魯菜は大きく3つに分けられる。

◆ 膠東料理

煙台市福山区を発祥の地とし、なまこや鮑など魚介を使った料理が有名。青島料理もここに含まれる。



○アサリのピリ辛炒め



○タコとネギの炒め物

◆ 済南料理

内陸を中心に発展。醤油などの濃い味付けが特徴的。



○骨付き鶏肉の醤油煮込み。



○アスパラとキノコの炒め物
臨沂市あたりの料理。

◆ 曲阜料理（孔府菜）

孔子の故郷として知られる曲阜で発展。この地を訪れた皇帝や高官をもてなすために生み出されたものといわれている。

